



# 2021年3月期 決算説明会

(2020年4月1日～2021年3月31日)

---

2021年5月20日  
理想科学工業株式会社

# 目次

---

1	会社概要	Slide	2
2	2021年3月期 連結業績	Slide	7
3	2021年3月期 当期の活動	Slide	13
4	2022年3月期 連結業績予想	Slide	20
5	株主還元	Slide	24

## 【将来見通しに関わる記述についての注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

# 1 会社概要

---

- 1.1 会社概要
- 1.2 事業内容
- 1.3 インクジェット事業の構成比推移
- 1.4 当社製品のポジショニング

## 1.1 会社概要（2021年3月31日現在）

---

- 社名 理想科学工業株式会社
- 代表者 代表取締役社長 羽山 明
- 本社 〒108-8385  
東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル
- 創 業 1946年(昭和21年)9月2日
- 会社設立 1955年(昭和30年)1月25日
- 資本金 14,114,985,384円
- 従業員数 1,727名〔グループ全体 3,110名〕
- 子会社 27社〔国内3社 海外24社〕

## 1.2 事業内容

### 印刷機器事業 (売上比率98.0%)

■ インクジェット事業：  
高速カラープリンター 「オルフィス」

■ 孔版事業：  
デジタル印刷機 「リソグラフ」



オルフィス  
GD9630

### 不動産事業 (売上比率1.5%)

### その他 (売上比率0.5%)

- プリントクリエイイト事業
- デジタルコミュニケーション事業

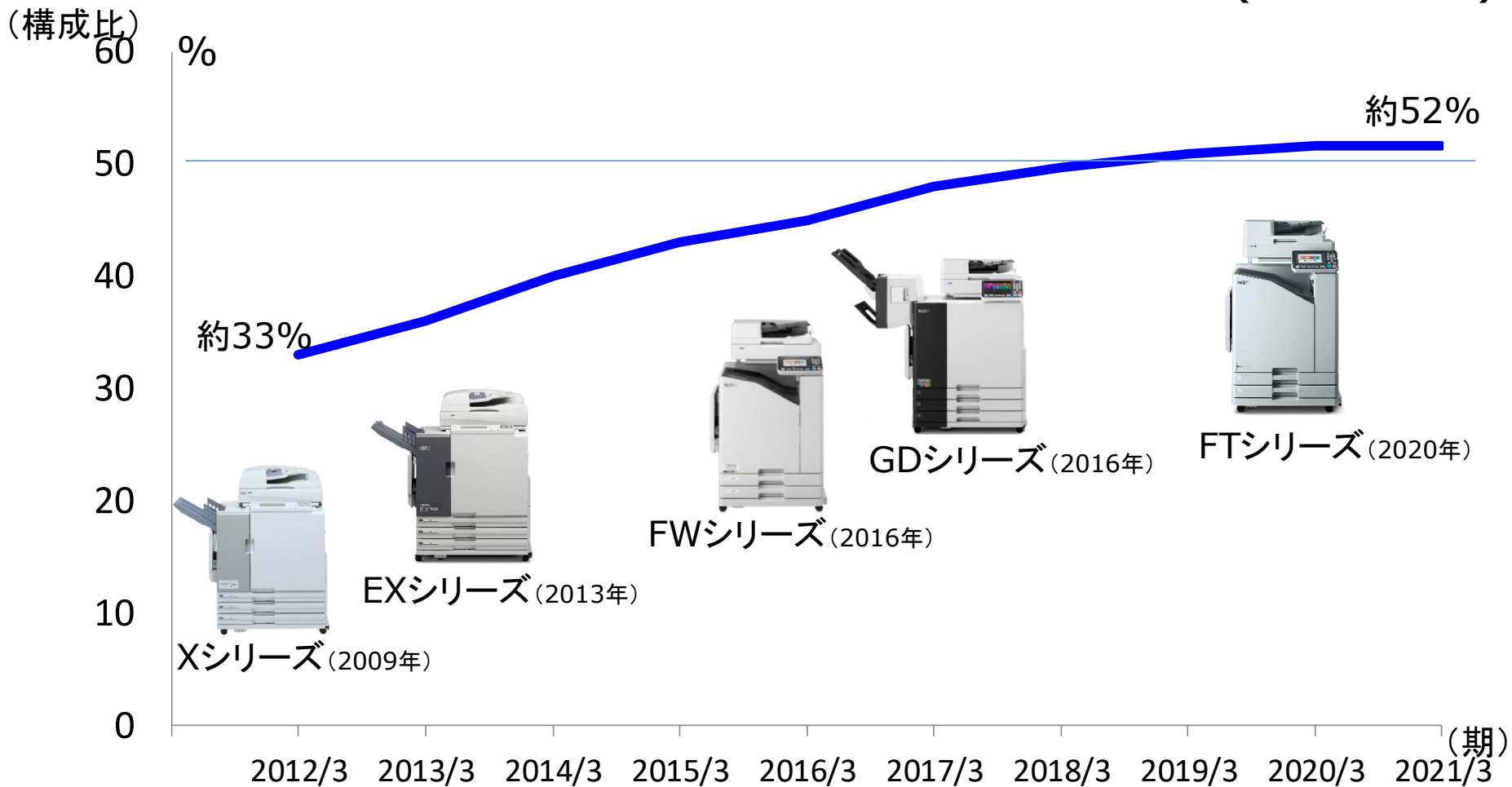


リソグラフ  
MF935W

※当連結会計年度は、従来「その他」に含まれていた「不動産事業」について重要性が増したため報告セグメントとして記載しております。

# 1.3 インクジェット事業の構成比推移

連結売上高に占めるインクジェット事業の構成比推移(過去10年)



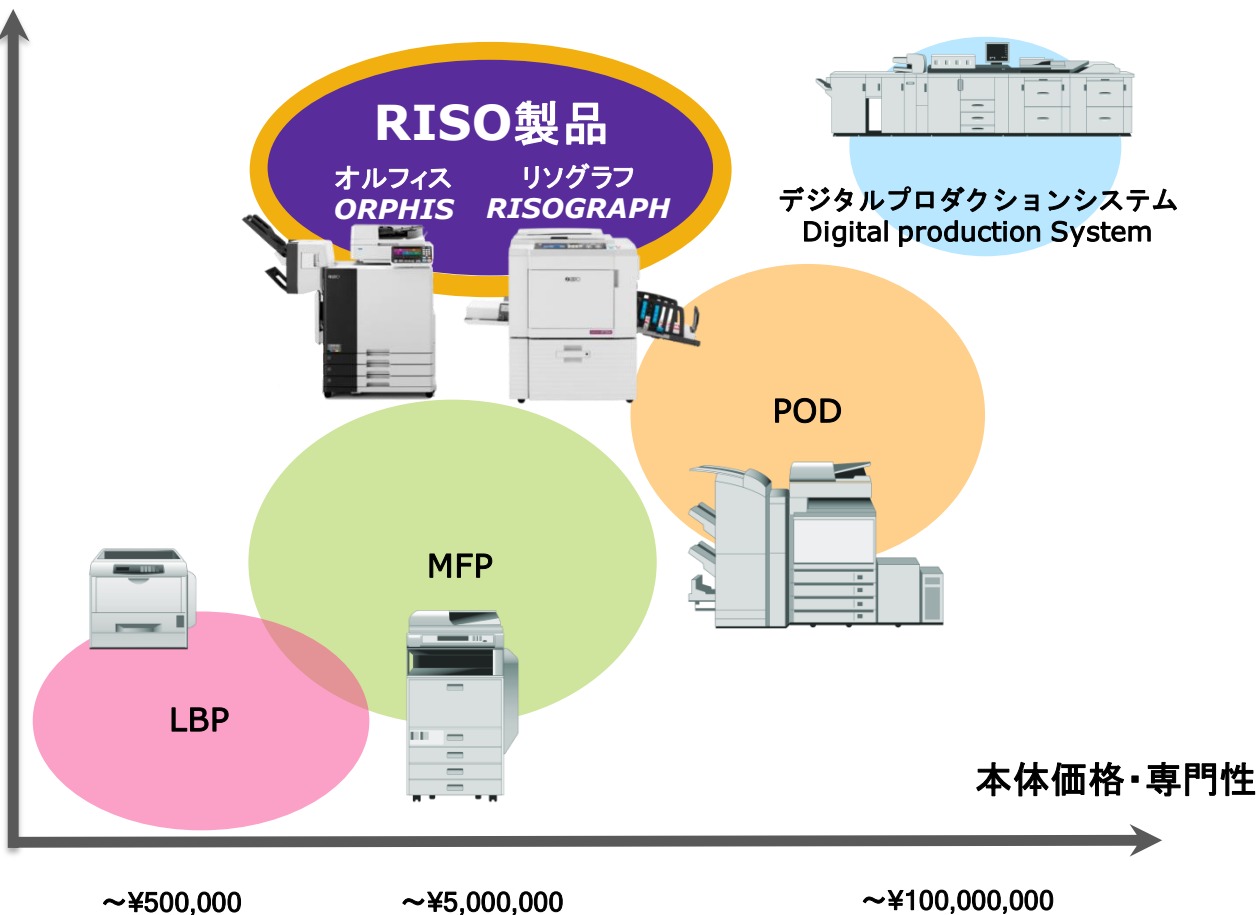
# 1.4 当社製品のポジショニング

生産性・  
プリントスピード

120~150ppm

50~70ppm

20~30ppm



「プリントスピード」「低コスト」「操作性」に強みを持つ独自の製品を展開



## 2 2021年3月期 連結業績

---

- 2.1 業績概要
- 2.2 セグメント別業績
- 2.3 連結貸借対照表



## 2.1 2021年3月期 連結業績 - 業績概要

(単位:百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	対前年実績差異		為替影響除く 増減率(試算値)
			増減金額	増減率	
売上高	78,066	68,434	▲9,631	▲12.3%	▲11.9%
売上総利益	44,296	37,873	▲6,422	▲14.5%	▲14.1%
(売上高総利益率)	(56.7%)	(55.3%)			
販売管理費	41,752	36,478	▲5,273	▲12.6%	▲12.5%
営業利益	2,543	1,395	▲1,148	▲45.2%	▲40.9%
(売上高営業利益率)	(3.3%)	(2.0%)			
経常利益	2,440	1,925	▲514	▲21.1%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	683	1,651	968	141.7%	
為替レート(期中平均)					
米ドル/円	108.74	106.06	2.68円 円高		
ユーロ/円	120.82	123.70	2.88円 円安		

## 2.1 2021年3月期 連結業績 - 業績概要

(単位:百万円)

<b>営業利益</b>	<b>1,395</b>
営業外収益	621
営業外費用	▲ 91
<b>経常利益</b>	<b>1,925</b>
特別利益	973
特別損失	▲ 1,259
法人税、住民税及び事業税	▲ 668
法人税等調整額	433
過年度法人税等戻入額	246
<b>当期純利益</b>	<b>1,651</b>

為替差益 246 など

雇用関連の助成金収入 406  
受取和解金 336 など

理想(中国)科学工業有限公司における構造改革費用 ▲1,259

未実現利益の消去に係る繰延税金資産 など

## 2.2 2021年3月期 連結業績 -セグメント別業績

### 売上高

(単位:百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		対前年実績差異	
	実績	構成比	実績	構成比	増減金額	増減率
売上高	78,066	100.0%	68,434	100.0%	▲9,631	▲12.3%
印刷機器事業	76,635	98.2%	67,063	98.0%	▲9,572	▲12.5%
日本	43,370	55.6%	37,604	55.0%	▲5,765	▲13.3%
海外	33,265	42.7%	29,459	43.1%	▲3,806	▲11.4%
米州	4,832	6.2%	2,898	4.2%	▲1,934	▲40.0%
欧州	13,945	17.9%	11,757	17.2%	▲2,187	▲15.7%
アジア	14,487	18.6%	14,802	21.6%	315	2.2%
不動産事業	1,057	1.4%	1,014	1.5%	▲42	▲4.0%
その他	373	0.5%	355	0.5%	▲17	▲4.8%

※当連結会計年度は、従来「その他」に含まれていた「不動産事業」について重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、当期より、従来「印刷機器事業」に含まれていた一部商材の管理区分を「その他」に変更しました。この表では、2020年3月期も変更後の区分を適用し記載しております。

## 2.2 2021年3月期 連結業績 -セグメント別業績

### 営業利益

(単位:百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	対前年実績差異	
			増減金額	増減率
営業利益	2,543	1,395	▲1,148	▲45.2%
印刷機器事業	1,951	817	▲1,134	▲58.1%
日本	2,686	1,223	▲1,462	▲54.4%
海外	▲734	▲406	328	—
米州	▲959	▲1,006	▲46	—
欧州	▲134	▲503	▲369	—
アジア	359	1,103	744	206.9%
不動産事業	785	702	▲82	▲10.5%
その他	▲192	▲124	68	—

※当連結会計年度は、従来「その他」に含まれていた「不動産事業」について重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、当期より、従来「印刷機器事業」に含まれていた一部商材の管理区分を「その他」に変更しました。この表では、2020年3月期も変更後の区分を適用し記載しております。

## 2.4 2021年3月期末 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前連結 会計年度末	当連結 会計年度末	科目	前連結 会計年度末	当連結 会計年度末
<b>流動資産</b>	<b>42,027</b>	<b>44,241</b>	<b>流動負債</b>	<b>19,818</b>	<b>19,366</b>
現金及び預金	13,019	18,523	支払手形及び買掛金	9,618	9,522
受取手形及び売掛金	13,236	13,578	未払法人税等	132	490
有価証券	2,700	0	その他の流動負債	10,067	9,353
商品及び製品	8,450	8,292	<b>固定負債</b>	<b>2,530</b>	<b>1,329</b>
仕掛品	870	823	退職給付に係る負債	1,759	616
原材料及び貯蔵品	1,946	1,601	その他の固定負債	770	712
その他の流動資産	1,802	1,420	<b>負債合計</b>	<b>22,348</b>	<b>20,695</b>
<b>固定資産</b>	<b>38,197</b>	<b>37,523</b>	<b>株主資本</b>	<b>59,393</b>	<b>60,524</b>
有形固定資産	31,249	30,273	資本金	14,114	14,114
無形固定資産	1,080	1,025	資本剰余金	14,779	14,779
投資その他の資産	5,867	6,224	利益剰余金	50,573	47,900
			自己株式	△ 20,074	△ 16,270
			その他の包括利益累計額	△ 1,517	544
			<b>純資産合計</b>	<b>57,876</b>	<b>61,069</b>
<b>資産合計</b>	<b>80,224</b>	<b>81,764</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>80,224</b>	<b>81,764</b>

※自己資本比率 前連結会計年度期末 72.1%、当連結会計年度期末 **74.7%**



## 3 2021年3月期 当期の活動

---

- 3.1 第七次中期経営計画  
“RISO Vision 22”
- 3.2 2021年3月期 経営方針
- 3.3 当期の活動

# 3.1 第七次中期経営計画 “RISO Vision 22”

---

## 第七次中期経営計画 “RISO Vision 22”

[2020年3月期～2022年3月期]

### 【マネジメント目標】

インクジェット事業を拡大すると同時に、グループ全体の効率改善をすすめ、利益体質を強化する

### 【アクションプラン】

1. 営業本部は「多枚数顧客への販売強化」と「本部体質の転換」を実行し収益を改善する
2. 海外事業は「成長セグメントを伸ばす」と「不採算部門の改善」により収益を増加する
3. 顧客志向に基づく開発を推進し、新規事業の創出に挑戦する
4. これからの製造のありかたを追求し、調達体制・製造体制の転換を進める
5. 経営体制と管理手法を刷新し、経営企画機能の向上をはかる

## 3.2 2021年3月期 経営方針

---

ウイルス感染拡大にともなう世界の大混乱に対処しつつ、  
以下を実行する

1. インクジェット事業・孔版事業の強化と堅守  
およびVALEZUS事業の展開
2. 営業本部の体質転換 および海外事業の不採算部門の改善

※VALEZUS(バレザス): プロダクション市場向け高速インクジェットプリンターの新ブランド



## 3.3 当期の活動①

---

### ■ インクジェット事業

#### オルフィス新製品

2020年10月「オルフィスFTシリーズ」を発売

- ・オフィスに導入しやすいコンパクトサイズ
- ・毎分140枚のプリントスピード



オルフィス FT5430

## 3.3 当期の活動②

### ■「VALEZUS」(バレザス)を国内で展開

2021年3月 『VALEZUS T2100』を日本国内で発売

- ・プロダクションプリンター市場向けの高速インクジェットプリンター
- ・A4用紙にカラーで毎分320ページの高速印刷が可能
- ・帳票印刷用途などに向け拡販



VALEZUS T2100

[詳しくはこちら](#)⇒



## 3.3 当期の活動③

### ■ デジタルコミュニケーション事業

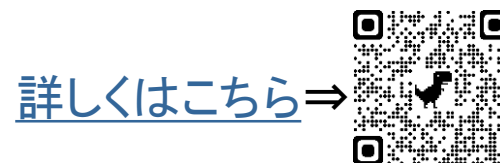
2021年4月 「スクリレ」を開始

・スマートフォン用アプリケーションを使った学校向けのソリューションサービス

・「スクリレお便り」(2021年4月開始)  
保護者のスマートフォンに学校からの「お便り」を配信(無償)

・「スクリレポイント」(2021年9月開始)

「お便り」と同時に配信される広告を保護者が閲覧すると、学校にポイント付与。学校はポイントを事務用品などに交換



## 3.3 当期の活動④

---

### ■ 連結子会社における構造改革の実施

当社連結子会社である理想(中国)科学工業有限公司の構造改革を実施

#### 1. 目的

理想(中国)科学工業有限公司の利益体質の強化

#### 2. 構造改革の実施概要

効率的な会社運営による利益体質強化のため、組織の再編とスリム化を実施

#### 3. 業績への影響

2021年3月期に1,259百万円の特別損失を計上

## 4 2022年3月期 連結業績予想

---

- 4.1 2022年3月期 経営方針
- 4.2 2022年3月期 連結業績予想

## 4.1 2022年3月期 経営方針

---

ウイルス感染に対処しつつ

2020年度からの回復に注力する。

同時に体質転換の企画立案と実行を急ぐ。

## 4.2 2022年3月期 連結業績予想①

(単位:百万円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 業績予想	対前年実績差異	
			増減金額	増減率
売上高	68,434	70,700	2,266	3.3%
営業利益	1,395	2,900	1,505	107.9%
経常利益	1,925	2,900	975	50.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,651	2,300	649	39.2%
売上高営業利益率	2.0%	4.1%		

為替レート(期中平均)

米ドル/円	106.06	105.00
ユーロ/円	123.70	127.00

## 4.2 2022年3月期 連結業績予想②

■ 為替変動によるインパクト(1円変動時/通期):(参考)

	売上高	営業利益
米ドル	134百万円	34百万円
ユーロ	71百万円	38百万円



# 5 株主還元

---

# 5. 株主還元 - 基本方針

---

## 利益配分に関する基本方針

■ 企業体質を強化しつつ業績に裏付けられた成果の配分を行うこと

■ 安定配当の継続に努めること

※ 自己株式の取得も利益還元のひとつと考え、株価水準や市場動向を考慮しながら実施する

(1) 配当：期末配当による年1回の剰余金の配当

(2) 自己株式取得・消却

- ・ 株価水準や市場の動向を考慮しながら適宜取得する
- ・ 所有する自己株式は原則として消却する

## 5. 株主還元 - 当期配当について

---

■ 2021年3月期 配当予定: 1株当たり40円

## 5. 株主還元 - 自己株式消却について(ご参考)

---

### ■ 自己株式消却

- ・消却対象株式の種類: 普通株式
- ・消却した株式の総数: 2,406,332 株  
(消却前の発行済株式総数に対する割合 5.07%)
- ・消却前の発行済株式総数: 47,406,332 株
- ・消却後の発行済株式総数: 45,000,000 株
- ・消却日: 2021年3月31日

## 5. 株主還元 一次期配当予想および自己株式取得について

---

■ 2022年3月期 配当予想：1株当たり48円

■ 自己株式の取得予定（5月14日発表）

- ・ 取得株式総数： 60万株（上限）
- ・ 取得価額総額： 8億円（上限）
- ・ 取得期間： 2021年5月26日 から 7月9日

## 5. 株主還元 – 配当性向および総還元性向の推移

(単位:百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,771	683	1,651
1株当たり配当金(円)	60	15	40
配当金総額(A)	2,148	520	1,388
自己株式買入総額(B)	2,199	1,999	—
<b>総還元額</b> (A) + (B)	<b>4,347</b>	<b>2,519</b>	<b>1,388</b>

配当性向	78.2%	77.4%	84.0%
総還元性向	156.9%	368.8%	84.0%

## (参考資料)

(単位:百万円)

	2022年3月期 第2四半期(累計)予想			2021年3月期 第2四半期(累計)実績	
	金額	構成比	前期比	金額	構成比
売上高	33,200	100.0%	10.0%	30,191	100.0%
印刷機器事業	32,400	97.6%	9.5%	29,593	98.0%
日本	18,300	55.1%	9.1%	16,768	55.5%
米州	1,700	5.1%	23.9%	1,372	4.5%
欧州	6,300	19.0%	30.4%	4,833	16.0%
アジア	6,100	18.4%	▲7.9%	6,620	21.9%
不動産事業、その他	800	2.4%	33.8%	597	2.0%
売上総利益	18,700	56.3%	11.3%	16,808	55.7%
販売費及び一般管理費	17,800	53.6%	2.4%	17,382	57.6%
営業利益	900	2.7%	—	▲574	—
経常利益	900	2.7%	—	▲454	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	700	2.1%	49.1%	469	1.6%

## (参考資料)

(単位:百万円)

	2022年3月期 通期予想			2021年3月期 通期実績	
	金額	構成比	前期比	金額	構成比
売上高	70,700	100.0%	3.3%	68,434	100.0%
印刷機器事業	68,900	97.5%	2.7%	67,063	98.0%
日本	38,100	53.9%	1.3%	37,604	55.0%
米州	3,600	5.1%	24.2%	2,898	4.2%
欧州	13,800	19.5%	17.4%	11,757	17.2%
アジア	13,400	19.0%	▲9.5%	14,802	21.6%
不動産事業、その他	1,800	2.5%	31.3%	1,370	2.0%
売上総利益	39,700	56.2%	4.8%	37,873	55.3%
販売費及び一般管理費	36,800	52.1%	0.9%	36,478	53.3%
営業利益	2,900	4.1%	107.9%	1,395	2.0%
経常利益	2,900	4.1%	50.6%	1,925	2.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,300	3.3%	39.2%	1,651	2.4%
設備投資額	3,500	5.0%	18.1%	2,964	4.3%
減価償却費	3,200	4.5%	▲15.6%	3,792	5.5%

